

2015 前期 LS (地)

受験番号

2015 年度 甲南大学法科大学院入学試験問題

## 専門論文試験 憲法・民法・刑法

(180分)

### 受験についての注意

1. 試験開始の合図があるまで問題冊子を開いてはならない。
2. 問題は3ページである。印刷不鮮明、汚損等があれば申し出ること。
3. 解答用紙は憲法、民法、刑法各1枚である。解答用紙には裏面もあるので注意すること。
4. 答えは、横書きとする。
5. 答えは、実線内の番号に従って書き進めること。
6. 答えは、黒ボールペンまたは黒インクの万年筆で記入すること。これら以外で記入された答えは、無効となる。
7. 答えを訂正するときは、訂正部分が数行にわたる場合は斜線で、1行の場合には横線で消して、その次に書き直すこと。
8. 下書きには、問題冊子の余白を適宜利用すること。
9. 問題冊子は必ず持ち帰ること。

## 専門論文試験 憲法

### 【第1問】

以下の〔事例〕を読んで、〔設問1〕～〔設問3〕に答えなさい。

#### 〔事例〕

Y 県の A 中学校に通っていた X は、Y 県立 B 高等学校を受験したが不合格となった。この受験に際して A 中学校から B 高校に調査書（内申書）が提出されたが、その内申書には、「X は環境保護団体 C に所属しており、C の集会や会合に参加するために学校を計 10 日欠席した」旨記載されていた（なお、C は一般に過激な行動をとることによく知られた団体であった）。B 高校の合否判定は筆記試験の結果と内申書によるものとされていたが、X の筆記試験の得点は、B 高校に合格した受験生の最低点を 2 点上回っていた。

X は、自らの不合格の原因が内申書の記載と、それに対する評価にあるとして、Y 県に対して国家賠償を請求することにした。

#### 〔設問1〕

憲法 19 条の保障内容について説明しなさい。

#### 〔設問2〕

X の訴訟代理人であるとするれば、本件においてどのような主張をすることが考えられるか、書きなさい。

#### 〔設問3〕

設問2の X の主張に対して、Y 側はどのような反論をすることが考えられるか、書きなさい。

### 【第2問】

「主権」の3つの意味について、それぞれ簡潔に説明しなさい。

## 専門論文試験 民法

### 【問題】

以下の事例を読んで、〔設問〕に答えなさい。

### 〔事例〕

Xは、平成24年4月15日、Yに対し、その所有する甲建物を賃料月15万円、毎月末日限り翌月分を支払うとの約定で賃貸した。ところが、Yは、平成26年1月以降現在(平成26年8月)まで賃料を支払っていない。Xは、Yとの賃貸借契約を解除して、Yに甲建物を明け渡してもらいたいと思っている。しかし、最近、甲建物には、Yは居住しておらず、Xに無断で見知らぬZが居住していることが判明した。

### 〔設問〕

- 1 Xは、Yに対し、どのような法的根拠に基づいて、甲建物の明渡しを求めることができるか。それぞれの法的根拠とその要件を述べよ。また、その要件に従って、XがYに対し行うべき行為を述べよ。
- 2 Xは、どのような法的根拠に基づいて、Zを甲建物から退去させることができるか。

## 専門論文試験 刑法

### 【問題】

以下の〔事例〕を読んで、甲の罪責について論じなさい。

### 〔事例〕

甲は、通院先のA医院の主治医A（女性、33歳）に対して一方的に恋愛感情を抱いていたが、Aと親しい同医院の勤務医B（男性）に対する嫉妬と憎悪の情から、Bに対して殺意を抱き、かねてより入手していた農薬ホリドール（人が飲むと死亡する可能性のある劇薬）を清酒に混入したものを製造し、Bの旧知であるCの使いを装い、CからBへのお中元であると称してB方に持参したが、B方は無人であった。

そこで、甲は、Bの隣家のD宅に行き、Bへのお中元を預かり、後刻Bに届けてもらえないかと頼んで上記農薬入り清酒をDに託し、Dが同夜、B方に届けた。

Bは、下戸であったため、上記酒に手をつけず放置した。

数か月後、Bの妻Eが、酒好きの知人Fに上記酒を贈与し、Fがこれを飲んだため、ホリドール服用による内因的窒息により死亡した。

以上